

問1 一年中高温多湿で、背の高い樹木が密生している森林地帯のことを何という？

1. 硬葉樹林 2. 照葉樹林 3. 熱帯雨林 4. 落葉広葉樹林

問2 降水量が少なく農業に適さない地域で見られる、乾燥した草地や荒野が広がる気候帯を何という？

1. サバンナ 2. ステップ 3. パンパ 4. プレーリー

問3 草地で家畜を飼いすぎることによって土地が荒れ、砂漠のように植物が育たなくなることを何という？

1. 土壌侵食 2. 砂漠化 3. 塩類集積 4. 森林破壊

問4 乾燥が激しく樹木がほとんど育たず、短い草が広がっている気候区を何という？

1. 湿原 2. 森林 3. 荒原 4. 草原

問5 一年の中で、最も気温が高い月と低い月の差のことを何という？

1. 降水量 2. 日較差 3. 気温減率 4. 年較差

問6 遊牧で得られる家畜の体からとれるものの中で、衣類や防寒具の原料になるものを何という？

1. 羊毛 2. 皮革 3. 乳製品 4. 毛皮

問7 砂漠などの乾燥地域で、地下水や河川の水を利用して作物を育てる農業を何という？

1. 地下水 2. 湧水 3. 塩湖 4. オアシス

問8 大航海時代以降にヨーロッパ人の移住が進み、現在ではキリスト教徒が世界で最も多い国として知られる南アメリカの国を何という？

1. フィリピン 2. アルゼンチン 3. メキシコ 4. ブラジル

問9 地中海沿岸に見られる、夏に高温で乾燥し、冬に雨が降る気候を何という？

1. 西岸海洋性気候 2. 地中海性気候 3. 温暖冬季少雨気候 4. 温暖湿潤気候

問10 乾燥帯で見られる、短い雨季に短い草が生える程度の草原地帯を何という？

1. サバナ 2. ツンドラ 3. タイガ 4. ステップ

問11 イスラム教の信者が、毎日礼拝の際に向かうことで知られるサウジアラビアにある聖地を何という？

1. メッカ 2. エルサレム 3. バチカン 4. メディナ

問12 ヨーロッパの南部に広く分布している、キリスト教の三大宗派の一つを何という？

1. プロテスタント 2. カトリック 3. 聖公会 4. 正教会

問13 焼畑で作物を育てる際に、灰の中に含まれていて肥料として働く成分を何という？

1. 窒素 2. リン 3. カリウム 4. マグネシウム

問14 イランなどの乾燥地域において、強い日差しによる蒸発を防ぎながら農業用水を運ぶために作られた、地下水路を何という？

1. ケナート 2. フォガラ 3. カナート 4. カレーズ

問15 赤道付近の熱帯で、一年を通して発生する激しいにわか雨のことを何という？

1. 季節風 2. フェーン 3. モンスーン 4. スコール

答え合わせ・解説

問1	答え 3 熱帯雨林	熱帯雨林とは、赤道に近い地域に分布する、背の高い常緑樹が層状に重なり合って密生する森林のことです。湿度が非常に高く、数多くの動植物が複雑な生態系を形成しています。ブラジルのアマゾン川流域などが代表的な例として知られています。
問2	答え 2 ステップ	ステップ気候は、砂漠気候よりもわずかに雨がいため、短い草が地面を覆う草原地帯となっています。このような環境では、穀物を育てる農業には向きませんが、草を食べて育つ家畜を放牧することは可能です。そのため、中央アジアやモンゴルなどの地域では、人々が家畜を連れて水と草を求めて移動する遊牧というスタイルが古くから定着しています。
問3	答え 2 砂漠化	砂漠化は、過放牧によって草が根ごと食べ尽くされ、表土が風で飛ばされることで起こります。また、樹木の伐採や農耕の拡大も要因です。一度土地が砂漠化すると、土壌の保水力が失われ、再び植物が育つことは非常に困難になります。特に遊牧地域では、移動を繰り返す伝統的な暮らしを離れて定住が進むことで、特定の場所に負担が集中し、この現象が加速しています。
問4	答え 4 草原	草原は、砂漠と湿潤地域の間位置するステップ気候などで見られる特徴的な景観です。背の高い樹木は育ちませんが、限られた雨水でも成長できる草が一面に広がります。家畜の飼育場所として非常に重要な役割を果たしています。
問5	答え 4 年較差	年較差とは、一年のうちの最高平均気温と最低平均気温の差を指します。一般的に、海洋から遠い大陸の内陸部や亜寒帯の地域では、夏の高温と冬の極寒により、この差が極めて大きくなります。反対に、海洋に近い地域では海水の温度調整機能により、年較差は比較的小さくなる傾向があります。
問6	答え 4 毛皮	毛皮や羊毛は、遊牧民にとって非常に重要な資源です。羊、ヤギ、ラクダなどを飼育することで、食料としての乳製品だけでなく、寒さをしのぐための衣服や寝具の材料を得ることができます。これらは生活必需品であると同時に、他の地域の人々と交換するための貴重な交易品でもあります。
問7	答え 4 オアシス	オアシスとは、砂漠の中で水が得られる場所を指します。古くから、地下水が出る場所や、乾燥地帯を流れる外来河川の流域で農業が行われてきました。ここでは、ナツメヤシや小麦、果物などが栽培され、乾燥地における農耕のオアシスとなっています。伝統的には地下の導水路である「カナート」などが使われてきました。
問8	答え 4 ブラジル	ブラジルは16世紀からポルトガルの植民地となり、言語や宗教が持ち込まれました。この結果、ブラジルではポルトガル語が公用語となり、キリスト教が人々の生活や文化に深く根付くこととなりました。現在でもブラジルは世界で最もカトリック教徒の数が多く国として知られています。
問9	答え 2 地中海性気候	地中海性気候は、夏は亜熱帯高圧帯の影響で乾燥して晴天が多く、冬は偏西風の影響で雨が降りやすいという特徴があります。この気候を利用して、乾燥に強いオリーブ、ぶどう、柑橘類などの果樹栽培が古くから盛んに行われてきました。
問10	答え 4 ステップ	ステップとは、降水量が年間を通じて少ない地域に見られる、樹木のない短い草の草原地帯です。雨が降る短い期間にだけ草が一斉に成長し、それ以外の時期は枯れ草となります。砂漠と草原の境界的な環境であり、広大な地域が家畜の放牧地として利用されることが多いのが特徴です。
問11	答え 1 メッカ	メッカはイスラム教における最大の聖地であり、市内にあるカーバ神殿は礼拝の方向（キブラ）として定められています。世界中のイスラム教徒は、毎日この地に向かって礼拝を行うことが義務づけられています。
問12	答え 2 カトリック	カトリックはローマ教皇を中心とする教団であり、イタリア、スペイン、フランスなどヨーロッパの南部に多くの信者が分布しています。これに対し、北欧やドイツ北部などはプロテスタント、東欧は正教会が主流という歴史的背景があります。
問13	答え 3 カリウム	焼畑で木を燃やすと、木に含まれていた栄養分が灰として残ります。この灰にはカリウムが豊富に含まれており、これが天然の肥料として作物の成長を助けます。また、灰は土壌をアルカリ性に傾ける性質があるため、酸性土壌になりやすい熱帯の土壌を中和する働きもあります。これにより、貧栄養な土地でも一時的に豊かな収穫を得ることが可能となります。
問14	答え 3 カナート	カナートは、山麓の地下水脈から平野部まで、傾斜を利用して地下に長いトンネルを掘り、水を引く仕組みです。この方法は蒸発を最小限に抑えることができ、砂漠のような過酷な環境でも安定した農業を可能にしました。
問15	答え 4 スコール	スコールとは、熱帯地方で見られる強烈なわか雨のことです。日中、気温が上昇して強い上昇気流が発生すると、積乱雲が急速に発達し、バケツをひっくり返したような激しい雨が短時間降ります。風を伴うことも多く、一過性ですが非常に勢いが強いのが特徴です。